

新たな才能を、世界へ向けて発掘するパブリックアワード展  
**「アートアワードトーキョー 丸の内2010」開催**

ゲスト審査員に世界で活躍する注目のアーティスト 名和晃平氏を迎え  
美大・芸大の卒業制作から選りすぐりの約45作品を一堂に展示

4月29日(木・祝)～5月30日(日)

アートアワードトーキョー丸の内実行委員会は、4月29日(木・祝)～5月30日(日)の期間、丸ビル・新丸ビルに隣接する公共空間、行幸地下ギャラリーにおいて「アートアワードトーキョー 丸の内 2010」を開催します。

今年で4回目を迎える「アートアワードトーキョー 丸の内」(以下 a.a.t.m.)は、若手アーティストの発掘・育成を目的とした現代美術のアワード展です。日本全国の主要な美術大学・大学院の卒業制作の中から選抜した、新たなエネルギーに溢れる約45作品を東京駅前にあるパブリックスペースに展示し、全12賞を選出します。初日の4月29日(木・祝)には、世界で活躍する注目のアーティスト名和晃平氏をゲスト審査員に迎え、公開審査を実施し、グランプリ賞、準グランプリ賞、審査員賞を決定します。

過去3回の a.a.t.m.で作品を紹介した143名のアーティストは、個展の開催やグループ展への参加、国内のアートフェアにて注目されるなど、各方面で活躍しています。また、昨年シュウ ウェムラ賞を受賞した河野里沙さんは、新しい作品が限定製品のパッケージとなり、今秋日本を含め世界17ヶ国にて販売予定です。本アワードは、若手アーティストに作品発表の場を提供し、活躍のきっかけを創出することで、その成果は着実に実を結んでいます。また、今年は今最も期待される注目の若手アートディレクター川上俊氏を起用し、会場内や制作物をディレクションします。回を重ねながら、イメージを常に新しくし本展自身も進化していきます。

4月6日(火)には、新しいアートスポット「三菱一号館美術館」がオープンし、アートで賑わう春の丸の内で、未来を占う若き才能の競演をお楽しみください。



2009年 会場風景(行幸地下ギャラリー)



「アートアワードトーキョー丸の内2009」グランプリ賞  
作品名:「wah document 2006～」  
wah(南川憲二+増井宏文)／東京芸術大学

## 「アートアワードトーキョー 丸の内 2010」 開催概要

開催日時 : 4月29日(木・祝)~5月30日(日) 展示 会期中無休  
4月29日(木・祝) 11:00~ 最終審査会  
18:00~ 受賞発表会

時 間 : 11:00~20:00

開催場所 : 行幸地下ギャラリー 東京都千代田区丸の内2-4-1(行幸通り地下)

入 場 : 無料

主 催 : アートアワードトーキョー丸の内 実行委員会

特別協賛 : 三菱地所株式会社

協 賛 : shu uemura

お問合せ : アートアワードトーキョー丸の内 実行委員会事務局

URL <http://www.artawardtokyo.jp> Mail: [info2010@artawardtokyo.jp](mailto:info2010@artawardtokyo.jp)

内容・見所 : 若手アーティストの発掘・育成を目的とした現代美術のアワード展

### 1) 若い才能を発見できるショーケース

国内の美術大学・芸術大学の卒業制作の中から、アート界を牽引する7人の審査員による厳密な審査で選ばれた約45作品が一堂に介します。

### 2) 公開の審査会

初日の4月29日(木・祝)には、公開で最終審査会を行い、グランプリ賞、準グランプリ賞、審査員賞を決定します。普段見ることのできない貴重な講評の場を、自由に見ることができます。ゲスト審査員には、世界で活躍し、若い世代からも大きな支持を得ているアーティストの名和晃平氏をお招きします。また、シュウ ウエムラ賞や観客の皆様によるオーディエンス賞(投票期間終了後決定)を合わせ、全12賞を決定します。

### 3) 進化していくアートアワード

過去3回の a.a.t.m.で紹介した143名のアーティストの中からは、すでに各方面で活躍する注目の新人作家も数多く誕生しています。今年は今、最も注目を集める若手アートディレクターの1人、川上俊氏を起用し、会場内や制作物のディレクションを行います。回を重ねる毎に展覧会のイメージを常に新しくし、本展自身も進化していきます。

### 川上俊氏

1977年東京生。artless Inc.代表。

デザイン、アート、ブランディング、インタラクティブ、ビデオ、プロダクトインスタレーション、空間演出など、広い視野でデザインを考え活動している。また、国内 外でのエキシビションやプロジェクトの主催/参加及びキュレーション、各メディアへアートワークの出品など精力的にアーティスト活動も行う。

受賞歴は、NY ADC Young Gun 6、NY ADC賞、NY TDC賞、One Show、London International Awards、東京 TDC 賞、グッドデザイン賞、東京インタラクティブアワード等。



アワード各賞:	グランプリ賞	1名	賞金30万円
	準グランプリ賞	1名	賞金20万円
	審査員賞	8名	賞金 5万円
	オーディエンス賞	1名	投票期間4/29(木・祝)～5/9(日)
	シュウ ウエムラ賞	1名	

シュウ ウエムラは、-the art of beauty- すなわち、美とアートの融合を追求し続ける化粧品ブランドです。才能溢れる若手アーティストの育成に貢献していきたいと考え、昨年よりシュウ ウエムラ賞を設立しました。受賞者にはデザインコラボレーションの機会が与えられ国際デビューへの扉が開かれます。

審査員:	ゲスト審査員	名和 晃平	(アーティスト)
	審査員	天野 太郎	(横浜美術館 主席学芸員)
		植松 由佳	(国立国際美術館 主任研究員)
		後藤 繁雄	(京都造形芸術大学 教授)
		木幡 和枝	(東京藝術大学先端芸術表現科 教授)
		小山 登美夫	(小山登美夫ギャラリー代表、明治大学国際日本学部 特任准教授)
		佐藤 直樹	(ASYL アートディレクター 多摩美術大学造形表現学部デザイン学科 准教授)
		長谷川 祐子	(東京都現代美術館チーフキュレーター、多摩美術大学 特任教授)

#### ◇ゲスト審査員:名和晃平(アーティスト)

1975年 大阪生まれ

2003年 京都市立芸術大学大学院美術研究科博士(後期)課程彫刻専攻修了

2007年 平成18年度京都府文化賞奨励賞

2008年 六本木クロッシング2007奨励賞

2009年 メゾンエルメス8階フォーラムにて個展「L\_B\_S」を開催

ビーズやプリズム、シリコンオイル、発泡ウレタン、グルーなど様々な素材を介した多様な作品を展開している。自身の作品制作だけでなく、新しいモノが生まれるプラットフォームとしてのスタジオ「SANDWITCH」を京都に立ち上げ、様々なプロジェクトが進行中。

2010年 SCAI THE BATHHOUSE で個展を予定。



PixCell-Deer#21  
2009

photo by Nobutada Omote / 撮影:表 恒匡  
courtesy of SCAI THE BATHHOUSE

#### ◇審査員メッセージ

小山登美夫(小山登美夫ギャラリー代表、明治大学国際日本学部 特任准教授)

「第4回a.a.t.m.によせて」

卒展、修了展で出逢う新しい表現とそのパワーに圧倒されたい…いつも期待しているのは、そのことです。多くのアーティストたちが、その時代からでできます。しかし、その作品は、無数の複雑に絡みあった細部からなり、空間、時間、歴史をひっくるめて出来上がってきます。時代のリアリティーを掴むことと、それをしっかりと意志と技術を持って表現することを期待しています。

後藤繁雄(京都造形芸術大学 教授)

「新しい才能を、世界に翔るためにすべきこと」

東京から世界へ。すぐれた才能を発掘し、世に出すというa.a.t.m.のミッションは、ますます重要になっている。世界不況がまだ立ち直れず、アートワールドも先行を模索している時に、だからこそ、a.a.t.m.のようなしくみが、がんばらなくてはならないと強く思う。これは「未来」をつくる作業なのだから。一つの価値軸にしぼるのではなく、欧米やアジアのコンテンポラリーアートシーンに対しても通用するクオリティの判定眼で、若き作家たちの作品を選抜しなくてはならないだろう。そして、その活力が、東京・丸の内の活力として蓄積されて行くヴィジョンもまた重要なのである。

■「アートアワードトーキョー丸の内」出展作家の主な活動状況

過去3回のa.a.t.m.参加アーティストの中からは、アート界で活躍目覚しい注目アーティストが多く誕生しています。a.a.t.m.からステップアップしていく彼らの今後にもご期待ください。

2007 年度	荒神明香(グランプリ賞)	2007「Space For your future」東京都現代美術館 2008「ライフがフォームになるとき」サンパウロ美術館
	大場大介(アートアワードトーキョー 丸の内 2007 参加)	2008「Japan Now」inter alia Art Company 韓国 2009「The Light Field -光の場-」 SCAI THE BATHHOUSE 東京
	小西紀行(アートアワードトーキョー 丸の内 2007 参加)	2009 VOCA 展 推薦出品(上野の森美術館) 海外展参加 Some Museum of ART 韓国
2008 年度	村上滋郎(審査員賞受賞)	トーキョーワンダーウォール 2008 大賞受賞
	海老原優(アートアワードトーキョー 丸の内 2008 参加)	平成20年度文化庁メディア芸術祭奨励賞受賞
	大矢加奈子(アートアワードトーキョー 丸の内 2008 参加)	群馬青年ビエンナーレ 08 大賞受賞
2009 年度	Wah(南川憲二+増井宏文)(グランプリ賞)	大地の芸術祭 2009 越後妻有アートトリエンナーレ参加
	伊藤彩(準グランプリ賞)	2010 年 VOCA 展(上野の森美術館)推薦出品
	平川ヒロ(審査員賞)	トーキョーワンダーウォール 2009 大賞受賞
	河野里沙(シュウ ウエムラ賞)	新しい作品が限定製品のパッケージにデザインされ、 今秋、日本を含め世界17ヶ国のシュウ ウエムラ店舗 にて販売予定。
	王 丹弋(アートアワードトーキョー 丸の内 2009 参加)	トーキョーワンダーウォール 2009 入選
	村山春菜(アートアワードトーキョー 丸の内 2009 参加)	第 41 回日展(平成 21 年度)特選受賞



2007 年度 グランプリ  
荒神明香(東京藝術大学)  
『Walk in マ・マー』



2009 年度 準グランプリ賞  
伊藤彩(京都市立芸術大学)  
『ここで会うとは奇遇ですね』他3点



photo by Ken Kato.

2009 年度 シュウ ウエムラ賞  
河野里沙(東京芸術大学)  
『森の中の静寂な楽園』

<この件に関する報道関係の方のお問い合わせ先>

三菱地所ビルマネジメント株式会社 丸の内PR事務局 (平日9:30~18:00)  
TEL: 03-3403-0292 / FAX: 03-3403-0359  
E-mail: marunouchi@ozma.co.jp

<この件に関する一般の方のお問い合わせ先>

丸の内コールセンター TEL 03-5218-5100(11:00~21:00)  
※但し、日曜・祝日は20:00まで(連休の場合は最終日のみ20:00まで)